

自治体・民間・大学の取り組み

自治体の取組【RBCプロジェクト】

【地域への対日直接投資カンファレンス（Regional Business Conference、RBC）】

- ▶ JETROと経産省が実施するRBC事業を活用し、スマートシティ、モビリティ、ヘルスケアの各分野におけるスタートアップ企業等を招聘し、京阪神地域のエコシステムに関する知見を深めてもらうと同時に、国内外から起業家や投資家、アクセラレーター等が集まる環境を整え、域内事業者との交流の機会を設けてビジネスへの発展を促す。
- ▶ 京都を中心に、京阪神のエコシステム拠点都市各自治体や支援機関等が連携し、一体的に事業に取り組む。

＜主な取り組み＞

- ①KGAP+のアクセラレーションプログラムへの参加
- ②グローバルピッチングサイト「STARTUPS」用に動画を作成
- ③京阪神のスタートアップ・エコシステムの魅力を海外に発信

情報発信

グローバルピッチサイト「STARTUPS」用に動画作成



民間の取組【Plug and Play】

Plug and Play Kyoto

2019年

四条烏丸 engawa KYOTO内に開設



大手企業と連携し、スタートアップと協業・出資などを目的とし、オープンイノベーションの一環として実施するPlug and Play Kyotoアクセラレータープログラム

▼2020.5.26 BATCH 1 EXPO

- ・登壇スタートアップ：15社
(海外5社)
- ・配信視聴者数：575名



▼2021.3.16

Winter/Spring 2021 Summit

- ・登壇スタートアップ：10社
(海外4社)
- ・会場参加者数：45名
- ・配信視聴者数：298名



Plug and Play Osaka

2020年

グランフロント大阪ナレッジキャピタル内に開設



事業会社とスタートアップの連携・協業を加速する事を目的として、スマートシティをテーマにしたアクセラレーションプログラムとして、Plug and Play Osaka 2020を開催。

- 大企業提携支援社数：43社
- アクセラレータープログラム「Winter/Spring 2021」Smart Cities (スマートシティ) プログラムでは、日系9社、海外5社合計14社参画



民間の取組【事業会社との連携】

アストラゼネカ株式会社「i2.JP」との連携



事業会社とスタートアップの連携・協業を加速する事を目的として、アストラゼネカ株式会社がヘルスケア分野におけるオープンイノベーション活動を積極推進するプラットフォーム「i2.JP」と連携

構成メンバー：アストラゼネカ株式会社、株式会社Welby、株式会社木幡計器製作所、オムロン ヘルスケア株式会社、株式会社MICIN、株式会社スギ薬局、大阪イノベーションハブ



Virtuleap

EXAWIZARDS

ENISHIA

LPIXEL

Open Health

SMED

iiyi Health

Arteryex

Acompany

Acti

スタートアップ

官民学

医療従事者

私たち
は、グローバルな
医療デバイスのデザイン・
イノベーションファームです。

ZENILLES

GenericSolution

Genoplano



ジョコネ

atlas

ANOMNE

Allm SHAPING
HEALTHCARE

pearl

Atlas Biomed Groupは遺伝子検査及び細胞生物学による疾患リスク評価を用いた個別化されたアドバイスを提供し、健常に対する意識向上、ライフスタイルなど食生活の改善をサポートするソーシャルマーケティングを提供しています。

女性のヘルスリテラシー向上をミッションに、特に更年期以降の女性向けのオンラインサービスを提供しています。

オンライン医療相談サービス・オンライン診療プラットフォームを融合した「オンラインクリニックサービス」を開発・運営

クラウド技術やスマートデバイスを活用したコミュニケーション・プラットフォームを融合した「オンラインクリニックサービス」を開発・運営

基層とした患者サポートプログラムの構築、RWD/RWEの創出を図り、Patient Centricityの実現に寄与します。

民間の取組【U25 KANSAI pitch contest】

【U25 KANSAI pitch contest】

- 株式会社MJEが、関西の若手起業家の発掘や資金調達を後押しするため、ベンチャーキャピタルや大企業担当者に対するピッチコンテストを開催。優秀な若手起業家を発掘。企業審査員として、島津製作所・京セラ・京都信用金庫などスタートアップ支援に注力している大企業も参加。起業家の創業前後からVC・大企業とのつながりを作る。
- 京阪神の各スタートアップ支援機関等も連携し、登壇起業家の推薦なども行っている。
- 関西の学生起業家8名参加。（大企業・VC・CVCは合計17名参加）



企業名	氏名	ピッチテーマ
合同会社JOP（ジョップ）	前田 哲兵	シェアオフィス検索プラットフォーム「Japan Office Portal(JOP)」
Flora(フローラ)株式会社	クレシェンコ アンナ	Flora Maternity
D harbor（ディーハーバー）株式会社	阪井 海歩	バーチャルレストランを作り、飲食物提供者の販路を拡大させる事業
Scientiaest Potentia（スキエンティア エスト ポテンティア）	尾崎 皐	ラボっこねくと～最先端の研究をより身近に～
ティクアステップ合同会社	飯田 翔悟	REAL.
RealisCrew（レアリスクルー）	長尾 大地	Wanna Eat
株式会社ローカルフラッグ	濱田 祐太	地域資源を活かしたクラフトビールD2C「かけはしブルーイング」
Que（キュー）	平田 英聖	探究型学習プラットフォーム「Que」

大学の取組【京阪神スタートアップ アカデミア・コアリッショング】

◆文部科学省「SCORE拠点都市推進型」

- ・大学における学術研究と事業化の間に存在するGAP（空白・切れ目）を埋めるための資金である「GAPファンド」を用意し、研究成果や技術シーズを社会還元する大学発ベンチャー創出をめざし、研究開発費やメンタリングなどの起業活動支援を実施。
- ・「京阪神スタートアップ アカデミア・コアリッショング」として、主幹機関の京都大学、共同機関には京阪神の14大学、並びに2支援機関が参画。また、経済団体、金融機関、自治体等、22の機関が、外部協力機関として参画しており、スタートアップ・エコシステム拠点都市の発展に向けて、京阪神の産官学金が一体となって、大きな連携に動き出している。

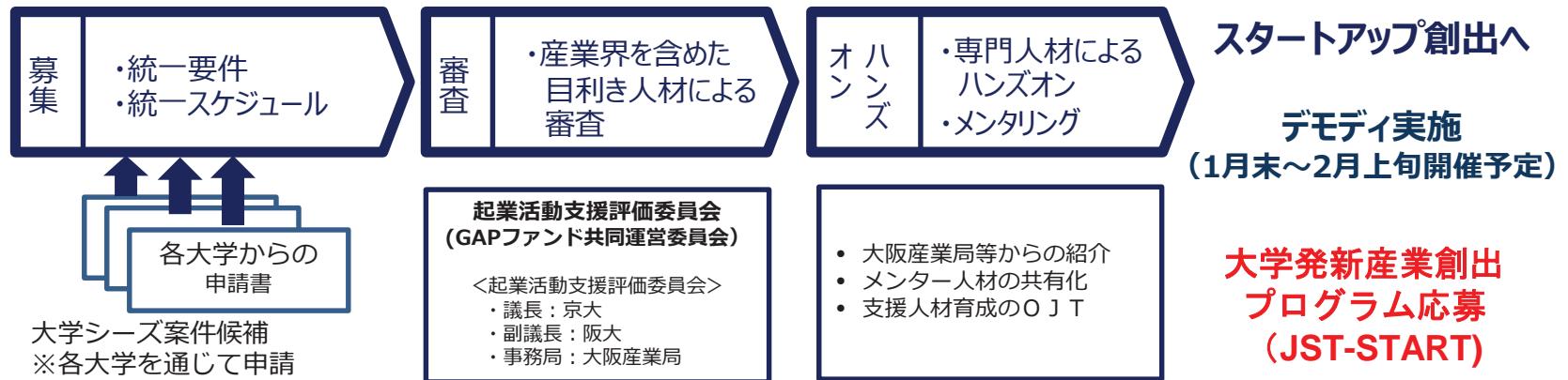
京阪神スタートアップ アカデミア・コアリッショング



大学の取組【京阪神スタートアップ アカデミア・コアリッショն】

①起業活動支援プログラムの運営

京阪神スタートアップ
アカデミア・コアリッショն



● 審査・採択対象

・学内受付数 55件 ⇒ 採択件数：23件

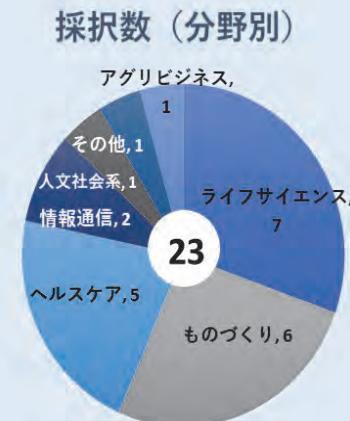
● 応募要件

・参画大学と雇用関係にある研究者または参画大学の修士課程・博士課程の学生。

● 課題選考方法（地域や大学に縛られない、良質な案件を選考）

参画大学内で推薦案件を公募。各大学での一次選考を経て、最終面接にて決定。
選考の観点は4項目で実施。

- (1) 技術シーズの優位性、プロトタイプ/PoC確立の蓋然性
- (2) ビジネスマodelの具体性、潜在市場の可能性
- (3) 活動の推進体制、起業に対するモチベーション
- (4) その他、利益相反等



大学の取組【京阪神スタートアップ アカデミア・コアリッショն】

②起業家教育の指導・支援人材の育成

【起業家支援人材育成プログラム】

京都大学

大阪大学

神戸大学

大阪府立大学

大阪市立大学

大阪工業大学

関西大学

近畿大学

立命館大学

兵庫県立大学

関西学院大学

甲南大学

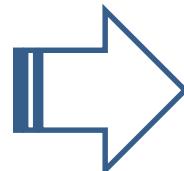
(一社) 京都知恵産業創造の森

(公財) 大阪産業局

<人材育成プログラム年間スケジュール>

- ◆4月中 配属(京都大学又は 大阪大学)
- ◆5月15日キックオフミーティング（於 京都大学）
- ◆5月～ 配属大学の起業家教育プログラムに参画
(京大／阪大の起業家教育プログラム開発に参画)
- ◆9月上旬 大阪大学 Innovators' Academy を受講
- ◆3月 報告会+クロージングセレモニー（於 大阪大学）

支援人材として、エコシステム内で活躍へ。



大学の取組【京阪神スタートアップ アカデミア・コアリッショング】

③起業環境の整備

◆京阪神の3エリアに拠点を設置しオープン化を進めるとともに、DXなどへの対応のため、京阪神広域の動画の撮影や編集、配信等が可能なクリエイティブスタジオなどの環境を整備に取り組み、整備後は、エコシステム内の大学の学生等に対して活用してもらえるよう、場づくりに取り組んでいく。

京都エリア

京都大学ファブラボ

京都大学国際科学イノベーション棟において、既存のファブラボの機能を拡充するため、3Dプリンタ、レーザーカッターなどの設備を拡充。また、VR対応の作業を可能にする。



大阪エリア

(a)大阪大学 <初心者・中級者向け>

・3Dプリンタやレーザーカッターを用い、自身のアイデアを可視化するファーストステップの場として設置し、学生向けの初心者講習などを実施利用者間のコミュニティ形成に力を入れる。

(b)大阪工業大学 <上級者向け>

・高度なプロトタイプを作成する場として、モーションキャプチャ、AR、VRなど完備し、プロトタイプのユーザーヒアリングなどオープンスペースを実証実験の場としての活用。

(c)大阪イノベーションハブ <配信向け>

・プロトタイプのプロモーション動画の作成や編集ができるスタジオとして、配信や、オンラインイベントの開催、収録等を行う。

神戸エリア

神戸大学創業支援スペース

・神戸大学キャンパス内に既存施設を改装して、創業支援スペースを設置。
・創業支援スペースでは、起業家人材育成講座、専門家のメンタリング、交流イベントを実施。



大学の取組【京阪神スタートアップアカデミア・コアリッショング】

④プラットフォーム内外のエコシステムの形成

【京阪神スタートアップアカデミア・コアリション キックオフ・カンファレンス 9月29日開催】

* 基調講演 京都大学 特任准教授 山本 康正 氏
「未来を生き抜くために必要なテクノロジーとは。破壊的テクノロジーで未来はどう変わるのか」



* 建学の精神『どんな時代にも起業できる野武士のような人間を。』という学校を創る。
～野武士型パイオニアの輩出をめざす「神山まるごと高専」とは～
登壇者：神山まるごと高専 クリエイティブディレクター 山川 氏

* 未来を創るU30が語る『なぜ挑むのか』（Forbesとのタイアップ企画）
登壇予定

田中 沙弥果氏（一般社団法人Waffle CEO：OIHメンバー）

岡田 アルベルト氏（株式会社one visa：甲南大学卒業）

五十嵐 計氏（株式会社イヴケア CEO：滋賀大学卒業、兵庫教育大学在学中）など



Albert Okamura

岡村 アルベルト
株式会社one visa
代表取締役 CEO

1991年、日本生まれのハーフとして、ペルーに生まれる。9歳のときに日本に移り、2014年に甲南大学を卒業。米国で起業家として活動する。2017年、one visaをリリース。



Tanaka Sayaka
Saito Asumi

田中 沙弥果
斎藤 明日美
一般社団法人Waffle CEO
Co-founder

1991年生まれ。2017年にNPO法人みんなのコードに入社。19歳にて社会正義NPOWe Are社会上CEOに就任。教育起業家。律师経営ノービンクン専門機大学客員教員。



With/After ｺﾛナ

With/Afterコロナ

【STOP COVID-19×#Technology】の実施

- 神戸において、コロナ対策の技術等の募集、実証実験、社会実装の取組を実施。
- 採択社数：183社応募、18社採択
- テクノロジーを用いた飲食店支援、高齢者の健康支援、店舗内での混雑緩和などの実証実験を実施



日本の未来を救う**挑戦**を、ともに、神戸から

With/Afterコロナ

兵庫県【ポストコロナスタートアップ支援助成金】

- デジタル化・非接触化といったポストコロナ社会を見据えたテクノロジーなど新たな価値や市場を生み出すクリエイティブなものづくりやビジネスを対象に、起業や事業拡大に要する経費を助成 [最大500万円（定額）]
- 公開審査会において採択者を決定
出場者にはメンターによるビジネスプラン・ピッチメンタリングを提供



<採択企業例>

(株)With The World

国内と海外の学校をオンラインで繋ぎ、社会問題をディスカッションする授業システムの提供



(株)Sydecas

低糖質・植物性オルタナティブゼラチン素材「Ninja Paste」の生産事業



(株)Daft

with or after コロナ時代のOMO販売プラットフォーム「ハロトコ」の提供



グローバル

グローバル 【海外アクセラレーションプログラム】

- グローバル拠点都市のスタートアップ企業を対象とした海外アクセラレーションプログラム
- JETROは、内閣府、経済産業省とともに国内スタートアップ・エコシステムの発展推進を目的として、グローバル拠点都市 4 カ所50社を対象に、世界トップレベルのアクセラレーターであるTechstarsと、WiL (World Innovation Lab) によるアクセラレーションプログラムが実施された。

アクセラ	地域	スタートアップ [°]	アクセラ	地域	スタートアップ [°]
 Techstars	大阪	インテグラル・テクノロジー(株)	 Will	大阪	BABY JOB (株)
		(株) SIRC			PaylessGate (株)
	京都	mui Lab (株)		神戸	知能技術 (株)
		(株) Atomis			(株) Integral Geometry Science
		トレジエムバイオファーマ (株)			(株) ナティアス
	神戸	ACALL (株)			(株) T-ICU
	兵庫	サグリ (株)			

Global Innovation Challenge

【UNOPS S3iイノベーションセンター・ジャパン】

- 国連や世界銀行、各国の依頼に基づきプロジェクト推進を担う国連機関「UNOPS」が推進する、SDGs 上の課題解決を目指す、スタートアップの活動拠点「S3iイノベーションセンター・ジャパン」が2020.11月開設。
- 「Global Innovation Challenge～テクノロジーを用いた強靭なインフラを作り、気候変動への対処を強化する～」を実施
98 か国・地域から624 社の応募、6 社入居。
1社米国に進出予定



関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業（2021～）

特別地方公共団体「関西広域連合」が関西広域エリアを対象に実施

- ・11自治体が参加
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市
- ・フォースタートアップス株式会社へ委託。同社のスタートアップDBや米Crunchbase、CIC tokyoとの連携関係を活用。
- ・2024年までの情報発信戦略を策定中

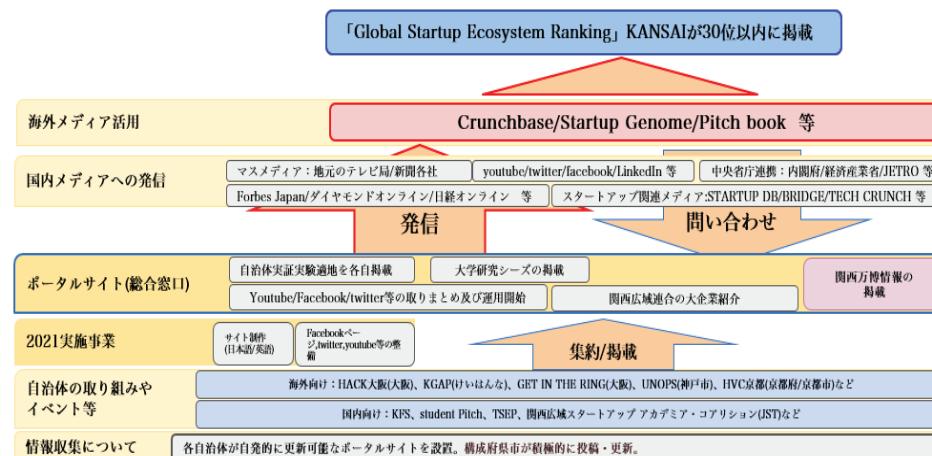
＜情報発信戦略策定の方向性＞

KGI 米Startup Genomeが発表する「エコシステムランキング」30位以内（～2024）

※国内では2020年に初めて東京が15位にランクイン

関西の強みである研究開発型・大学発スタートアップを特長に打ち出す

KGI達成に向けたアクションのイメージ



2024年までの工程イメージ

